

# 新日本スポーツ連盟愛知卓球協会大会規則

(東海リーグは別規約)

## 第1条 目的

1. 日常の練習の成果を発揮する機会として、卓球愛好者の誰もが（初心者から上級者まで）参加できる大会として発展させる。その事を通じて卓球の楽しさをより広げ、技術の向上と交流の場とする。
2. 競技においても、社会的な活動においても、スポーツが文化として成り立つために不可欠な、フェアプレイ精神を培う。
3. クラブ員が恒常的なつながりを持って、スポーツの発展に寄与することができる、地域に根ざしたクラブの育成に努める。

## 第2条 参加資格

新日本スポーツ連盟愛知卓球協会に加盟・非加盟を問わず、大会参加申し込みを行えば、誰でも参加資格を有する。（但し、加盟登録員限定の大会は除く）

## 第3条 申し込み・参加費

1. 申し込みは、申込用紙またはホームページのフォーマットに必要事項を正確に記入し、申し込む。  
参加費は、締切日までに入金する。
2. 申込数が定員を超えた時
  - 1) 一次締切日までに越えた場合、加盟員（チーム）を優先して、一次締切日までの申し込みに対し、抽選する。  
申し込みを断った場合、支払いのあった参加費は返金する。
  - 2) 一次締切日までに定員に満たなかった場合、最終締切日まで加盟・非加盟全ての申込みに対し申込順に確定し、定員になり次第締め切る。
3. 最終締切日以降の棄権は参加費を返金しない。
4. 申し込み受付後に中止となった場合、支払いのあった参加費は返金する。

## 第4条 出場部門（全国大会予選等年区分大会を除く）

1. 各大会の部門を次の通りとする。
  - (1) 団体戦扱いの大会 1部～4部
  - (2) 個人戦扱いの大会 1部～5部
2. 出場部門の決定
  - (1) 初出場のチーム・個人は申し出により、上の（希望の）部門からの出場を認めるが、力に応じたクラスから出場する事とする。また組合せの都合上により、部門を変更することがある。
  - (2) 2回目以降の出場については前回の成績により決定する。その基準は次の通りとする。
    - ①リーグ戦のみの形式の場合  
リーグの成績が1位のチーム・選手は、次回1ランク昇部する。  
最下位のチーム・選手は、1ランク降部する。（参加数によっては降部ない場合あり）
    - ②予選リーグ戦後同順位トーナメント戦の形式の場合  
ブロックの成績が3位までに入賞のチーム・選手は、次回1ランク昇部する。  
予選リーグで最下位かつ決勝トーナメント1回戦で勝利できない場合は、1ランク降部する。  
（決勝トーナメントの1回戦シードまたは不戦勝は、勝利したとみなす）
    - ③個人リーグ戦とプロGRESSリーグ戦の部門の昇降はリンクする。
    - ④ダブルスリーグ戦とペアマッチの部門の昇降はリンクしない。
    - ⑤①・②に該当しないチーム・選手は残留とする。
    - ⑥ダブルスリーグ戦、ペアマッチで、前回とペアが変わった場合、ペアのクラスの平均値で決定する。
    - ⑦不出場の場合は残留とする。
    - ⑧棄権者が出た場合、棄権者が降部し、そのリーグからは降部は行わないものとする。
  - (3) 2回目以降の出場で、（ペアマッチ以外）団体戦のメンバーが変わった場合は、出場部門決定の規則はないが、最上級者メンバーの部門での出場を推奨する。

## 第5条 リーグでの順位の決定（全ての大会共通）

- (1) 勝敗数の勝率の高い順に決定する。
- (2) 2チーム以上あるいは2選手以上の勝敗数が並んだ場合は、全ての試合の勝率（得点の合計÷失点の合計）で順位を決定する。勝率計算の順序は、団体戦の場合はマッチ率・ゲーム率・ポイント率、個人戦の場合はゲーム率・ポイント率とする。
- (3) 例として、個人戦・ダブルス戦のリーグの順位の決定を以下に記載する。

例1) 3者間で勝敗数が並んだ場合

2勝1敗で並んだA、C、Dの得失ゲーム率を比較し、順位を決定する。

	A	B	C	D	勝敗	勝 率	順位
A		3	3	1	☆2-1	$7/4=1.75$	1位
B	0		0	2	0-3		4位
C	1	3		3	☆2-1	$7/5=1.4$	2位
D	3	3	2		☆2-1	$8/6=1.33$	3位

例2) 2者間でマッチ・ゲームの勝敗数が並んだ場合

①AとC、BとD、各勝敗数が並んだ2チームの得失ゲーム率を比較し、順位を決定する。

	A	B	C	D	勝敗	①得失ゲーム率	②得失ポイント率 (下表から)	順位
A		3	0	3	○2-1	$6/3=2.0$	$30/21=1.42$	1位
B	0		3	1	□1-2	$4/6=0.66$		3位
C	3	0		3	○2-1	$6/3=2.0$	$28/24=1.16$	2位
D	0	3	0		□1-2	$3/7=0.42$		4位

②AとCは得失ゲーム率が並んだ為、得失ポイント率を比較し、順位を決定する。

		B	C	D	合計
A	得点	11	8	11	30
	失点	7	11	3	21

		A	B	D	合計
C	得点	11	6	11	28
	失点	8	11	5	24

## 第6条 表彰

原則以下の通り（参加人数によって、変わる場合があります。）

1. リーグ戦のみの形式の場合、1位のみ
2. 予選リーグ戦後同順位トーナメントの形式の場合、1位（または上位）トーナメントの1位～3位。  
（3位決定戦を行わない場合は、3位は2者）

## 第7条 大会進行

1. 競技場の準備、後片付けについては参加者全員が協力して進めていくことを原則とする。
2. 競技の進行方法・諸注意については当日の大会プログラムによる。

## 第8条 その他（1～4は全国大会予選を除く）

1. 大会当日棄権が出た場合、進行要員で協議し組合せを一部変更することがある。
  2. 団体戦において、申し込み後にメンバーに欠員が生じ、最低人数に満たなくなってしまう場合でも、半数いれば交流戦を行う事ができるものとする。
  3. 大会当日、棄権が生じた所への飛び入り参加の扱いについては、同レベルを基本とする。なお、参加費は支払うこととする。（年区分大会を除く）
  4. 団体戦の出場メンバーの変更・追加は、大会当日の開会式前に受付に報告すれば出場を認める。  
（年区分大会を除く）
  5. ダブルス・団体戦のチーム編成で、性別を規定された大会は、男女混合を認めない。
  6. 服装・マナーについては極力注意する。また、ゼッケンは必ず着用する事。
  7. 加盟員は登録クラブ名の入った加盟登録用ゼッケンを必ず所持している事。
  8. 団体戦で、オーダー用紙を交換後にオーダーミスがあった場合
    - ①オーダーミスのルールに合っていない最初のマッチが、始まった後発覚した場合、そのマッチを負けとして試合を進める。
    - ②オーダーミスのルールに合っていない最初のマッチが、始まる前発覚した場合、両チームで協議し、間違いを訂正することを可能とする。  
協議して意見が合わない時は、①と同様、そのマッチを負けとして試合を進める。
- ①、②いずれの場合でも、チーム全体を負けとする扱いはしないこととする。